2 0 0 7 年 長野県 英語 問 3

本テキストは,英語長文をスムーズに読み取ることを目的とし,<mark>英文を,単語(熟語)の意味だけで文の頭から理解していく</mark>という方法を示したものです(初めての方は,無料DL図書館の「スラスラ流」長文読解-入門編を先にお読みください)。

以下,本文を読む前の注意事項です。

英文中の<mark>主語・動詞を強く意識すること</mark> (**主語**は **S** , **動詞**は **V** で目立たせ てあります)。

文中の接続詞(関係代名詞も)に注目すること (接続詞・関係代名詞は, で囲んであります)。接続詞によってつながれた2つの文が...

- ・対等な関係なら,SとVが2組

となっています。

必要最小限の文法事項として

現在分詞・・・・・・ 動詞に~ing を付けたもの。**進行形(be 動詞 + 現在分詞)** と、**後置修飾**(現在分詞が直前の名詞を修飾する)で用います。 どちらも , 「~している(~しつつある)状態」として , 形容詞扱いしています。

過去分詞・・・・・・ 受動態(be 動詞 + 過去分詞)と,後置修飾(過去分詞が直前の名詞を修飾する)では,「~され(てい)る状態」として形容詞扱い。

現在完了(have, has + 過去分詞)では「~した(という) 事実」と名詞のように扱っています。

現在完了では, have(has)と過去分詞をセットにして継続・完了・経験と

款し分けるのが普通ですが ,「<mark>~したという事実を(大事に)持っている</mark>」 で統一してあります。下にセットでの意味も載せてあります。

不定詞・・・・・・ to + 動詞の原形。ふつうはセットで意味を使い分けますが、to は時の流れを表す「 (矢印)」。「to ~」で「これから~する」というのが不定詞本来の姿です。不定詞を用いた文では、文中の動詞の動作が先に、動詞の原形による動作が後から起こります。慣れるまで分かりにくいかもしれませんが、これによって3つの意味・用法に訳し分ける必要がなくなります(現在完了同様、セットでの意味も載せてあります)。

動名詞・・・・・・ 動詞に~ing を付けたもの。<mark>現在分詞と同じ形</mark>なので, 注意して区別できるようにしましょう。意味は,「~す ること」です。

その他

- ・疑問文,否定文等は, しと」でくくってあります。

では,3ページからが本文。並べかえ,カッコ抜き等,オリジナルの状態の ままです。

また,問題は省略しちゃいましたので,特に**長野県の受験生**諸君は,過去問集で問題も解いてみてくださいね。<mark>内容がスムーズに読み取れれば,ほぼ全問正解が可能です!!</mark>

中学生の由紀さんと太郎さんは、放課後、関先生やアメリカ合衆国出身の ALT メアリー(Mary)先生と、地域(community)での活動について話しています。

```
Yuki : How was the weekend, Mary?
       どう だった その 週末は, メアリー?
Mary : It was nice.
                        Ι
                           went to the cultural
      それはだったすてきな状態。
                        私は 行った ~へ その
                                        文化
      festival at the community center.
        祭
            ~の その
                      公民館。
                              S
                                  V
Yuki : Oh, really? What did
                             you <u>do</u> there?
       おお, 本当に? 何を (した) あなたは する そこで?
                         └─ した ──
       S
Mary: I played Japanese drums with
                                    my friends.
      私は 演奏した 日本の 太鼓たちを ~ といっしょに 私の 友人たち。
       S
          also made my country's traditional food.
       Ι
      私は ~もまた 作った 私の
                                伝統的な
                         国の
                                       食べ物を。
             私の国の伝統的な食べ物を作ったり「も」した
                S
                      V
                         接続詞
                              S V
                                         動名詞
       A lot of people came and I enjoyed talking.
       たくさんの
               人々は 来た そして 私は 楽しんだ しゃべることを
```

```
S
                 It was a lot of fun.
       with them.
    ~といっしょに 彼ら。 それは だった たくさんの 楽しみ。
                  S
                  T
          Α
                      also
                           went to the festival.
Taro :
                 私は ~もまた 行った ~へ その
                                          祭。
                    V
               S
       Mary's food was very good.
      メアリーの 食べ物は だった とても よい。
                       S V
        S V
Mr. Seki: That's good. It's important for people
     そ(あ)れは 'です よい。 それは 'です 重要な状態 ~ にとって
                                              人々
                             不定詞(意味上のS)
                                             接続詞
           the same country to meet each other
                                             and
       in
     ~の中の その
                同じ
                               会う
                                             そして
                      玉
                                     お互いに
                            会うことは
    不定詞(意味上のS) 動名詞
       enjoy doing things together.
       楽しむ することを 事たちを いっしょに。
      楽しむことは 接続詞 and の後に, to が省略されている。
       S V
                        接続詞
Taro : I think so
                  too.
                        | When | I was
                                      in
      私は 思う そう ~も。
                       ~ のとき 私が いた ~ の中に
                       S
                            V
       elementary school, we asked some people
           <u>小 学 校</u>,
                     私たちは 頼んだ いく人かの 人々に
```

```
不定詞
      in the community to come
                               to
                                    our
                                        class.
     ~の中の その
                 地域
                               ~へ 私たちの クラス。
                           来る
                        来ることを 来るように
        S
             V
      They taught us some traditional Japanese
       彼らは 教えた 私たちに いくつかの 伝統的な
                                       日本の
               S
                                 接続詞
      games. I learned shogi there and became
     ゲームたちを。 私は 習った 将棋を そこで そして ~になった
                                S
                                    V
                       it. Now I go to the
      interested
                  in
    興味を持っている状態 ~の中に それ。 今 私は 行く ~へ その
                       不定詞
      <u>community center</u> | to | play | shogi | every | week.
                       プレーする 将棋を 毎
          公 民 館
                    プレーするために
                   S V
                                   S V
                 That's interesting.
Yuki :
          В
                                  Ι
                                      am
                                            in
               そ(あ)れは、です 興味深い。
                                   私は いる
                                           ~の中に
                   接続詞
                          S
      the music club and
                          we sometimes go
      その
           音楽
               クラブ そして 私たちは ときどき 行く ~へ
                            不定詞
      the local welfare center to play
                                  music.
      その 地域の
                福祉
                     センター
                             演奏する音楽を。
                          演奏するために
```

```
V
      After the concert, we talk with
                                        the
     ~の後で その コンサート, 私たちは しゃべる ~ といっしょに その
                                      S
      people there. On my first visit, (I / say
      人々 そこで。 ~(の上)で 私の 最初の 訪問, (私は / 言う
                             接続詞
                                   S V
      know / to / what / didn't), but it is
     知っている / 何を / しなかった), しかし それは です
          不定詞(意味上のS)
      fun to talk with them.
     楽しみ しゃべる ~ といっしょに 彼ら。
        しゃべることは
             ┌ 現在進行形 ┐
       S
                     現在分詞
           are both doing good things. There
Mr. Seki:
      You
    あなたたちは です 両方とも している状態 よい 事たちを。
                                      そこに
      V
                 S
      are many people in our country, for
      いる たくさんの 人々が ~の中に 私たちの 国, ~のために
                                        S
      example, young, old, and foreign people. We
        例, 若い, 古い, そして 外国の 人々。 私たちは
       例えば
                 年老いた
      V
                               接続詞
                                    S
      are in the same community, so
                                     <u>we</u>
      いる ~の中に その 同じ 地域, だから 私たちは
```

```
不定詞
      should do something to make the community
    ~ した方がよい する 何かを
                           作る
                                       地域を
                                 その
       比較級
      <u>better</u>.
     よりよい状態
その地域をよりよい状態にする。
                  S
                                   不定詞
         C
                 We <u>don't</u> have
Mary :
                私たちは ~しない 持っている
                                     する
                        <u>~ しなくてもよい</u>
                                    V
                       S
      something special. We can start
               特別な。 私たちは ことができる 始める
        何かを
      with small things. For example, this morning,
    ~といっしょに 小さい 事たち。 ~のために 例, この
                                          朝,
                             例えば
             S 関係代名詞 s v
            people I met at the festival
                     私が 会った ~で その
     いく人かの 人々は
           関係代名詞(目的格)が省略されている
                    接続詞
        V
                          s v
      talked to me when I was (walk) to school.
      しゃべった ~へ 私 ~のとき 私が だった (歩く) ~へ 学校。
```

```
接続詞
       It made me happy. I
                                   felt that I
      それは 作った 私たちを 幸せな状態に。 私は 感じた 意味なし 私は
        v
       was a member of the community.
       だった 1人の メンバー ~の その
                                 地域。
        V
                   S (動名詞)
                                          S(動名詞)
Taro : I agree. Talking to people and <u>making</u>
私は 同意する。 しゃべることは ~へ 人々 そして 作ることは
                            \mathbf{V}
       friends with them are important.
      友人たちを ~ といっしょに 彼ら です 重要な。
       ~ と友達になることは
        S V
                      S V
                             接続詞
     : You're right. I think good communication
Yuki
     あなたは 'です 正しい。
                      私は 思う
                                   よい
                                           意思伝達は
                        接続詞の that が省略されている
       V
       is the key to a good community.
      です その カギ ~へ 1つの よい 地域。
```

おしまい